



あおき

令和6年3月1日（金）

校長 國友 謙

【いよいよ3月】

3月1日（金）に全校朝会を行いました。その中の校長の話で、子どもたちに学校に来る残りの日数の話をしました。3月1日を入れると1～4年生が14日、5年生が15日、6年生が一番少なく10日になります。子どもたちにはこの残り少ない日数をどう過ごすのかそれぞれの学級で話し合ったり、自分のめあてを立てたりして過ごしてほしいと話しました。

私たち青木小の職員も、子どもたちの力を伸ばし、子どもたちの学校生活が充実するように最後まで努力していきたいと思います。

この学校通信では、2月21日の学習参観の日に行った4年生の「十才を祝う会」と6年生の「茶話会」の様子を報告します。

【10才を祝う会】

4年生の子どもたちが10才になる今年度、これまでの成長を振り返り、これからの希望を持つことができるように学習参観で「十才を祝う会」を行いました。式次第は右の通りです。その中の「ちかいの言葉と祝いの証書渡し」では、子どもたち一人ひとりが、ステージ上で自分の夢について発表し、校長から「十才を祝う証書」を受け取りました。夢を発表するときは、子どもたちは、はりのあるしっかりとした声で堂々と発表していまし

- 一 令和五年度十才を祝う会
開式の言葉
- 二 ちかいの言葉と
祝いの証書渡し
- 三 校長先生祝いの言葉
- 四 自分たちの成長を伝
えるためにパート1
- 五 四年一組を振り返って
自分たちの成長を伝
えるためにパート2
- 六 お家の方へのメッセージ
五年生に向けて
- 七 保護者代表のあいさつ
- 八 閉式の言葉
- 九 四年生退場



「十才を祝う証書」受け取る4年生

た。ある子は「警察官になりたい」、ある子は「保育士になりたい」など、立派に発表していました。また、式の中の「お家の方へのメッセージ」では、子どもたちが今までのお礼の気持ちを書いた手紙を保護者に読んでもらいました。読まれた保護者の中には、泣いてある方もいました。手紙の中の子どもたちの思いをしっかりと感じとっていただいたようでした。

10年という区切りで成長と夢、保護者の愛情を再認識した子どもたち、きっと立派な高学年になることと思います。

【6年生の茶話会】

6年生は、3時間目に保護者の皆さんに感謝の気持ちを伝えるための茶話会を行いました。プログラムは右の通りです。「お茶タイム中」に、係りの子がクイズを出して楽しんだ後、プレゼントとメッセージを渡しました。プレゼントは、家庭科の時間に毛糸で編んだアクリルたわしで、メッセージは保護者への今までのお礼でした。その後「サプライズ」として、子どもたちの小学校での思い出・がんばったことや中学校でがんばりたいことなどの発表をしました。子どもたちの思い出は修学旅行、持久走記録会、駅伝、サッカー（社会体育）、柔道などでした。また、頑張りたいことは、中学校での学習やクラブ活動などでした。

卒業式前に、子どもたちは感謝の気持ちを持ち、伝えることができたようでした。

※裏面に主な4月行事を載せています。

七	六	五	四	三	二	一	茶話会プログラム
終わりの言葉	プレゼントとメッセージ渡し (サプライズ)	クイズ	お茶タイム	配膳	何をするか紹介	始めの言葉	



プレゼントを渡す6年生



サプライズで発表する6年生

4月の主な行事 ※変更の可能性がります

8日(月) 赴任式、始業式

11日(木) 入学式(2～5年生お休み)

15日(月) 久留米市学力調査(2, 3, 4年)

17日(水) 地域児童会、歓迎集会、歓迎遠足

18日(木) 全国学力・学習状況調査(6年)

19日(金) 学習参観、PTA総会、学級懇談会

家庭訪問: 23日(火)～25日(木)